

新規事業「切削加工部門」をスタート・新規マシン導入検討を開始



国内最先端の「デジタル板金」を進める、株式会社フジムラ製作所(代表取締役 藤村智広:埼玉県川口市領家 3-12-10)は、このたび 2026 年 1 月から新規事業として「切削加工部門」をスタートいたします。

新規事業部門は「切削加工」を中心としており、これまで中核事業だった板金加工事業とは異なる新しい事業の柱として注力してまいります。

切削加工部門はフジムラ製作所第一工場を大幅改装して、年内に手配済みの中古設備の搬入・稼働を完了し、来年早々に新規設備の導入を進めてまいります。新規導入予定の設備は「中型 5 軸マシニングセンタ」と「CNC 旋盤」の 2 機種を予定しており、合計 6 台のマシンで事業をスタートいたします。

フジムラ製作所は、2025 年 12 月に創業 25 周年を迎えました。このタイミングで、予てより事業拡大のためのマーケティングと検討を進めてきた新規事業をスタートすることとしました。人材もすでに確保済みで、切削加工における経験値の高い人材 2 名と社内から抜擢された人材 2 名の合計 4 名体制でスタートします。年内は機械加工事業スタートのための準備期間とし、主に教育と体制づくりを進めていく予定です。

今回の金属切削加工事業への投資額は、約 1 億 8,000 万円を予定しており、これまで板金加工部品以外の機械加工部品については、外部の協力工場に依頼してまいりました外注加工費が約 1 億 5~6,000 万円となっていたため、今後は一貫生産体制の構築により社内工数として取り込むことが可能になります。

今後は切削加工部門においても、デジタル板金で培ってきた価格と納期の安定化と工程の見える化を進め、工場内の自動化とデジタル化の一体感を高め、一層の DX 化を図ってまいります。

■「金属切削加工事業」概要

導入設備(予定)		
中型 5 軸マシニングセンタ	1 台	※メーカー、機種検討中
CNC 旋盤	1 台	※メーカー、機種検討中
ROBODRILL α-D21MB5 plus	1 台	FANUC
ROBODRILL α-D21MB5	1 台	FANUC
B026-III (BARTOP 付)	2 台	TSUGAMI
三次元測定機	2 台	※メーカー、機種検討中
3DCAD	未定	※メーカー、機種検討中



お問い合わせ先：株式会社フジムラ製作所

所在地：埼玉県川口市領家 3-12-10

代表電話：048-225-7781

ホームページ：<https://www.fujimurass.com/>